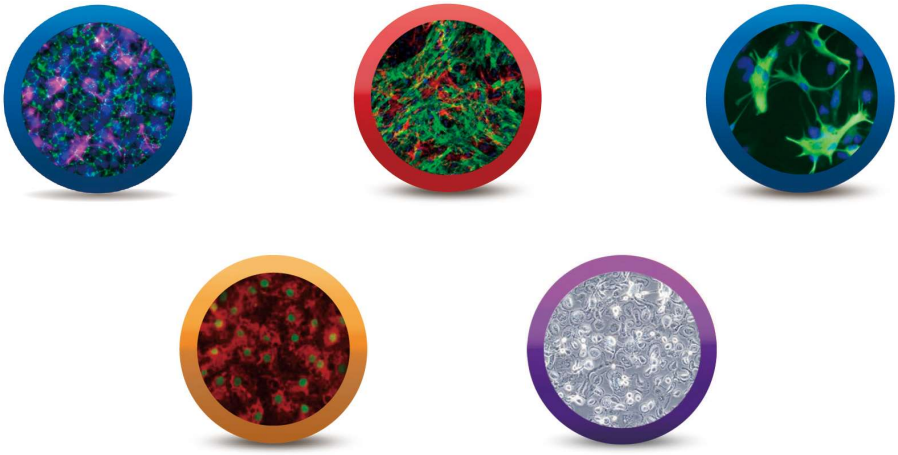
FUJIFILM
Value from Innovation

Cellular Dynamics

ヒト iPS 細胞由来分化細胞

iCell® Products



FUJIFILM Cellular Dynamics, Inc. は、ウィスコンシン大学の James Thomson 博士（世界初ヒト ES 細胞を樹立）らにより設立され、ヒト iPS 細胞およびヒト iPS 細胞由来分化細胞を開発・製造するリーディングカンパニーです。iCell® 製品は、ヒト iPS 細胞由来分化細胞製品群で、薬効スクリーニングおよび毒性評価など医薬品の探索・安全性評価試験において、再現性のある結果を提供し、高純度かつ大量供給可能な細胞です。多数の論文で有効性が実証されています。

iCell® 製品の特長

ヒト由来の細胞である

iCell® 細胞は、ヒト iPS 細胞から分化したもので、
ヒト細胞に似た機能的特徴を示します。

急性および長期の試験ができる

長期に純度を維持し培養可能であることから、
急性から長期にわたる試験が可能です。

均質で再現性がある

高純度で、生物学的に適切で
再現性のある結果が得られます。

豊富な技術サポート

解凍・播種・維持培養の手順書（User's Guide）
および細胞機能評価プロトコルを提供します。

目次

iCell® Products

iCell® Products ドナー情報 …… 1

iCell® 心筋細胞 …… 1

iCell® 心筋細胞 2.0 …… 1

iCell® 心臓線維芽細胞 …… 2

iCell® 心筋前駆細胞 …… 2

iCell® CardioSpheres …… 4

iCell® GABA 作動性神経細胞 …… 5

iCell® グルタミン酸作動性神経細胞 …… 5

iCell® ドーパミン神経細胞 …… 6

iCell® 運動神経細胞 …… 6

iCell® NGN2 誘導興奮性神経細胞 …… 7

iCell® 知覚神経細胞 …… 7

iCell® BBB キット …… 8

iCell® ミクログリア …… 9

iCell® アストロサイト …… 10

iCell® アストロサイト 2.0 …… 10

iCell® 肝細胞 …… 13

iCell® 網膜色素上皮細胞 …… 13

iCell® マクロファージ 2.0 …… 14

iCell® 内皮細胞 …… 14

iCell® 血液前駆細胞 …… 15

iCell® DDP（疾患モデル細胞）

iCell® 心筋細胞 …… 16
心臓不整脈、ブルガダ症候群 3 モデル

iCell® 心筋細胞 …… 16
拡張型心筋症モデル

iCell® GABA 作動性神経細胞 …… 17
アルツハイマー病、APOE 対立遺伝子型モデル

iCell® GABA 作動性神経細胞 …… 17
てんかんモデル

iCell® ドーパミン神経細胞 …… 18
パーキンソン病モデル

iCell® 運動神経細胞 …… 19
筋委縮性側索硬化症 (ALS) モデル

iCell® NGN2 誘導興奮性神経細胞 …… 19
前頭側頭型認知症モデル

iCell® ミクログリア …… 20
アルツハイマー病モデル

よくあるご質問（FAQ） …… 21
iCell® を初めてご使用する方へ

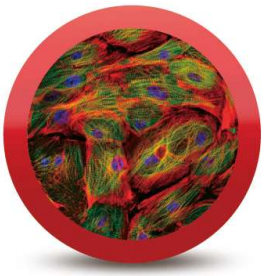
ドナー情報

	01279 株	01434 株	11713 株	21527 株
性別	男性	女性	女性	女性
年齢層	55-59 歳	18 歳以下	35-39 歳	50-59 歳
民族性	Caucasian	Caucasian	Caucasian	Caucasian
組織起源	PBMC（末梢血単核球）	線維芽細胞	PBMC（末梢血単核球）	PBMC（末梢血単核球）
リプログラミング方法	エピソーマルベクター	レトロウイルスベクター	エピソーマルベクター	エピソーマルベクター

iCell® 心筋細胞 iCell® Cardiomyocytes

製品情報は
コチラ→

ヒト心筋細胞に近い機能的特徴を有する、iPS 細胞由来心筋細胞です。iCell® 心筋細胞は種々の細胞機能の研究やエンドポイントのアッセイに複数のプラットフォーム上で用いることができます。特に初期に発売された 01434 株は、論文やデータが豊富であり、業界標準として選ばれています。

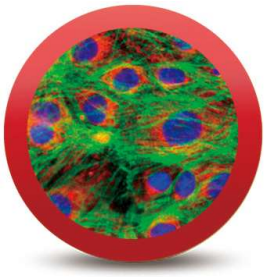


細胞のタイプ	心筋細胞
純度	> 95% (cTnT+)
由来ドナー	01434、11713
輸送条件	ドライアイス輸送 (-80℃)

iCell® 心筋細胞 2.0 iCell® Cardiomyocytes2.0

製品情報は
コチラ→

iCell® Cardiomyocytes の機能そのままに、早期の実験が可能となりました。
凍結からのリカバリーが早く、播種 4 日後から使用できます。安全性評価、薬効評価などに最適です。



細胞のタイプ	心筋細胞 2.0
純度	> 95% (cTnT+)
由来ドナー	01434
輸送条件	ドライアイス輸送 (-80℃)

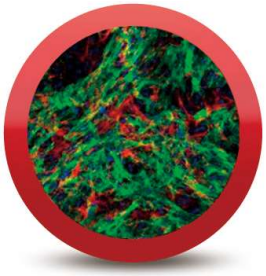
<アプリケーション例>

- 疾患モデル ： 催不整脈、心肥大、心筋症、低酸素症
- 創薬探索 ： 疾患モデル、フェノタイプ・ターゲットベーススクリーニング、Hit to lead バリデーション
  リードオプティマイゼーション、ターゲットアイデンティフィケーション
- 心毒性探索 ： 催不整脈作用評価、短期間および長期間での無血清下毒性評価、ミトコンドリア機能評価

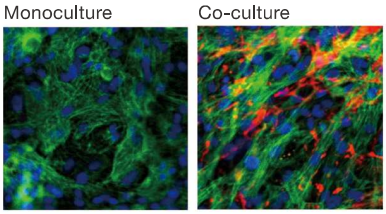
iCell® 心臓線維芽細胞 iCell® Cardiac Fibroblasts

製品情報は
コチラ→

iCell® 心筋細胞と同一ドナー iPSC 由来線維芽細胞。iCell® 心筋細胞と 3D 共培養により、心収縮力評価のハイスループット系を提供します。心機能をターゲットにした前臨床研究、心毒性・安全性研究、その他ライフサイエンス研究などに有用です。



細胞のタイプ	心臓線維芽細胞
純度	> 98% (TE-7+)
由来ドナー	01434、11713
輸送条件	ドライアイス輸送 (-80℃)



iCell® 心臓線維芽細胞 (TE-7-red) との共培養により、
iCell® 心筋細胞 (cTNT-green) の配向性が単培養時と比較して一方向に整列し、収縮力が向上します。

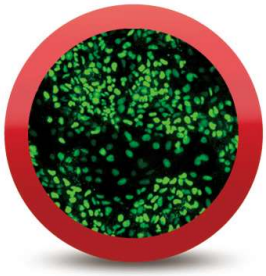
iCell® 心臓線維芽細胞は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

- 細胞を用いたアッセイ：iCell® 心筋細胞との共培養、安全性評価、薬理試験、毒性試験

iCell® 心筋前駆細胞 iCell® Cardiac Progenitor Cells

製品情報は
コチラ→

FCDI 社の初期化ヒト iPS 細胞から中胚葉を経て心臓系統に分化する初期段階まで分化誘導を行った、高純度な心筋前駆細胞です。各種心臓細胞に最終分化させることができます。



細胞のタイプ	心筋前駆細胞
純度	中胚葉マーカー (KDR+ / CKIT-)
由来ドナー	01279
輸送条件	ドライアイス輸送 (-80℃)

iCell® 心筋前駆細胞は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

- 細胞を用いたアッセイ：安全性および毒性試験、再生医療、ハイスループットスクリーニング、心臓発達生物学

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
■ iCell® 心筋細胞						
iCell® 心筋細胞 01434 株						
552-33301	C1006	iCell® 心筋細胞-01434	1Vial	液体窒素(気相)	≥4.0×10⁶ cells/vial	298,000
iCell® 心筋細胞 11713 株						
559-33551	C1106	iCell® 心筋細胞-11713	1Vial	液体窒素(気相)	≥4.0×10⁶ cells/vial	307,000
専用培地						
550-33581	M1001	iCell® 心筋細胞 解凍用培地	30mL	−20℃		69,000
557-33591	M1003	iCell® 心筋細胞 維持用培地	100mL	−20℃		32,000
554-41551	M1038	iCell® 心筋細胞 無血清アッセイ用培地	100mL	−20℃		34,000
551-41561	M1039	iCell® 心筋細胞 毒性アッセイ用培地	100mL	−20℃		36,000
■ iCell® 心筋細胞 2.0						
iCell® 心筋細胞 2.0 01434 株						
553-33331	C1016	iCell® 心筋細胞 2.0-01434	1Vial	液体窒素(気相)	≥5.0×10⁶ cells/vial	307,000
専用培地						
550-33581	M1001	iCell® 心筋細胞 解凍用培地	30mL	−20℃		69,000
557-33591	M1003	iCell® 心筋細胞 維持用培地	100mL	−20℃		32,000
554-41551	M1038	iCell® 心筋細胞 無血清アッセイ用培地	100mL	−20℃		34,000
551-41561	M1039	iCell® 心筋細胞 毒性アッセイ用培地	100mL	−20℃		36,000
■ iCell® 心臓線維芽細胞						
iCell® 心臓線維芽細胞 01434 株						
556-54941	C1238	iCell® 心臓線維芽細胞-01434	1Vial	液体窒素(気相)	≥5.0×10⁵ cells/vial	265,000
iCell® 心臓線維芽細胞 11713 株						
559-54931	C1237	iCell® 心臓線維芽細胞-11713	1Vial	液体窒素(気相)	≥5.0×10⁵ cells/vial	265,000
専用培地						
557-33591	M1003	iCell® 心筋細胞 維持用培地	100mL	−20℃		32,000
■ iCell® 心筋前駆細胞						
iCell® 心筋前駆細胞 01279 株						
558-33401	C1038	iCell® 心筋前駆細胞-01279	1Vial	液体窒素(気相)	≥5.0×10⁶ cells/vial	305,000

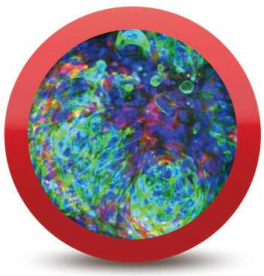
※培地・サプリメントは、必要に応じて追加購入ください

iCell® CardioSpheres

iCell® CardioSpheres

製品情報は
コチラ→

iCell® 心筋細胞、iCell® 内皮細胞、iCell® 心臓線維芽細胞を共培養したスフェロイドで、生体の心臓に近い条件での実験が可能です。



細胞のタイプ	CardioSpheres
純度	＞ 98% (TE-7+)
由来ドナー	01434、11713
輸送条件	ドライアイス輸送 (-80℃)

iCell® CardioSpheres は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。
<アプリケーション例>

- 創薬探索　：疾患モデル、フェノタイプ・ターゲットベーススクリーニング、Hit to lead バリデーション
- 心毒性探索：無血清下毒性評価、ミトコンドリア機能評価、催不整脈作用評価

iCell® CardioSpheres 構成品

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
01434 株						
551-33491	C1056	iCell® 心筋細胞-01434	1 Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	153,000
554-39721	C1058	iCell® 心筋細胞 2.0-01434※	1 Vial	液体窒素(気相)	≥1.25×10⁶ cells/vial	92,000
556-54941	C1238	iCell® 心臓線維芽細胞-01434	1 Vial	液体窒素(気相)	≥5.0×10⁵ cells/vial	265,000
553-56391	C1236	iCell® 内皮細胞-01434	1 Vial	液体窒素(気相)	≥0.5×10⁶ cells/vial	196,000

※ iCell® 心筋細胞および iCell® 心筋細胞 2.0につきましては、必要に応じてフルサイズをご使用ください
※554-39721 iCell® 心筋細胞 2.0-01434は 2Vialからの発注となり、発注単位も 2Vialとなります

11713 株						
552-33541	C1105	iCell® 心筋細胞-11713	1 Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	178,000
559-54931	C1237	iCell® 心臓線維芽細胞-11713	1 Vial	液体窒素(気相)	≥5.0×10⁵ cells/vial	265,000
556-56381	C1235	iCell® 内皮細胞-11713	1 Vial	液体窒素(気相)	≥0.5×10⁶ cells/vial	196,000

※ iCell® 心筋細胞につきましては、必要に応じてフルサイズをご使用ください

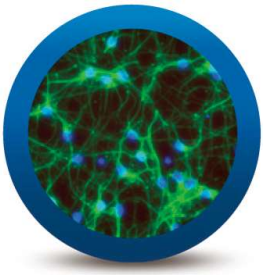
コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	希望納入価格(円)
専用培地・サプリメント					
554-56402	M1047	iCell® 心筋共培養用サプリメント A	25mL	4℃	21,000
553-56411	M1050	iCell® 心筋共培養用サプリメント B	250μL	−20℃	37,000
550-33581	M1001	iCell® 心筋解凍用培地	30mL	−20℃	69,000
557-33591	M1003	iCell® 心筋維持用培地	100mL	−20℃	32,000
551-54991	M1049	iCell® 播種用解凍サプリメント B	100μL	−20℃	23,000

※ iCell® 播種用解凍サプリメント Bは任意でご使用ください

iCell® GABA 作動性神経細胞 iCell® GABANeurons

製品情報はコチラ→

ヒト神経細胞に近い機能的特徴を有する、iPS 細胞由来大脳皮質神経細胞です。
創薬、神経毒性試験、およびアルツハイマーやてんかんなどさまざまな疾患研究に用いられます。



細胞のタイプ	GABA 作動性神経細胞
純度	> 90% (Tuj+ / Nestin-) 解凍1日後
由来ドナー	01279、01434
輸送条件	ドライアイス輸送 (-80℃)

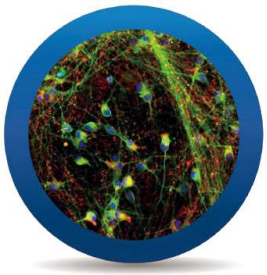
iCell® GABA 作動性神経細胞は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

- 細胞を用いたアッセイ ： アポトーシス、ATP 産生、細胞毒性、酸化ストレス、ミトコンドリア機能障害、神経突起伸長および退縮評価
- 電気生理学的応用 ： パッチクランプ、微小電極（MEA）試験

iCell® グルタミン酸作動性神経細胞 iCell® GlutaNeurons

製品情報はコチラ→

ヒト神経細胞に近い機能的特徴を有する、iPS 細胞由来大脳皮質神経細胞です。分岐した神経突起を有する典型的なニューロンの形態を示し、創薬、毒性試験、基礎研究のためのヒト神経ネットワーク制御の研究に用いられます。



細胞のタイプ	グルタミン酸作動性神経細胞
純度	≥ 90% (Tuj+ / Nestin-)
由来ドナー	01279
輸送条件	ドライシッパー

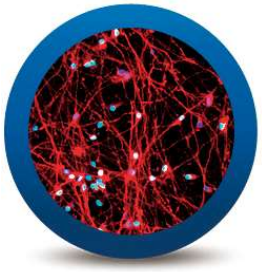
iCell® グルタミン酸作動性神経細胞は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

- 細胞を用いたアッセイ ： 細胞毒性、カルシウムシグナリング、神経突起伸長および退縮評価
- 電気生理学的応用 ： パッチクランプ、微小電極（MEA）試験

iCell®ドーパミン神経細胞 iCell® DopaNeurons

製品情報は
コチラ→

FCDI 社の初期化ヒト iPS 細胞株から分化誘導したフロアプレート由来中脳ドーパミン神経細胞です。
パーキンソン病などの神経変性疾患の研究に最適です。



細胞のタイプ	ドーパミン神経細胞
純度	≧ 90% (MAP2+ / Nestin-) ≧ 70% (FOXA2+) ≧ 75% (Tyrosine Hydroxylase+)
由来ドナー	01279
輸送条件	ドライシッパー

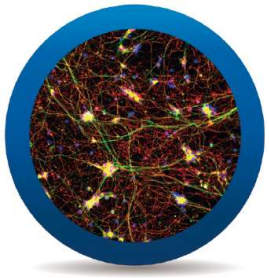
iCell® ドーパミン神経細胞は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

- 細胞を用いたアッセイ ： 細胞毒性、カルシウムシグナリング、ミトコンドリア機能障害、ドーパミン産生測定、α-シヌクレイン凝集評価、マイトファジー
- 電気生理学的応用 ： パッチクランプ、微小電極（MEA）試験

iCell®運動神経細胞 iCell® Motor Neurons

製品情報は
コチラ→

iCell® 運動神経細胞は、FCDI 社の初期化ヒト iPS 細胞株から分化誘導した脊髄運動ニューロンです。
筋萎縮性側索硬化症（ALS）および脊髄性筋萎縮症（SMA）などの神経変性疾患、ならびに薬物開発スクリーニングに活用できる他、新規薬物の毒性および安全性評価にご利用いただけます。



細胞のタイプ	運動神経細胞
純度	≥ 90% (Tuj+ / Nestin-) , ≥ 70% (Isl1+ / Isl2+)
由来ドナー	01279
輸送条件	ドライシッパー

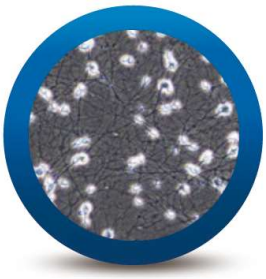
iCell® 運動神経細胞は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

- 細胞を用いたアッセイ ： 免疫染色、細胞毒性評価、カルシウムシグナリング、BoNT テスト
- 電気生理学的応用 ： パッチクランプ、微小電極（MEA）試験

iCell® NGN2 誘導興奮性神経細胞 iCell® Induced Excitatory Neurons

製品情報はコチラ→

Neurogenin 2 遺伝子導入ヒト iPS 細胞から作製した高純度な興奮性神経細胞です。興奮性神経をターゲットにした前臨床創薬研究、神経毒性・安全性研究や、その他のライフサイエンス研究などに有用です。



細胞のタイプ	NGN2 誘導興奮性神経細胞
純度	≥ 90% (Tuj+ / Nestin-)
由来ドナー	01279
輸送条件	ドライシッパー

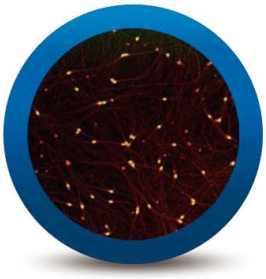
iCell® NGN2 誘導興奮性神経細胞は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

- 細胞を用いたアッセイ ： 免疫染色、カルシウムシグナリング、神経突起伸長および退縮評価、iCell® ミクログリアと iCell® アストロサイトとの三者共培養
- 電気生理学的応用 ： パッチクランプ、微小電極 (MEA) 試験

iCell® 知覚神経細胞 iCell® Sensory Neurons

製品情報はコチラ→

iCell® 知覚神経細胞は、ヒト神経細胞に近い機能を有する感覚神経細胞です。TRPV1 チャネルや NaV1.8 チャネルの他に触覚受容体である PIEZO1/2 の発現も確認されており、痛覚研究や末梢神経障害の研究に最適です。



細胞のタイプ	知覚神経細胞
純度	≥ 90% (BRN3A+ / UCHL1+)
由来ドナー	01279、21527
輸送条件	ドライシッパー

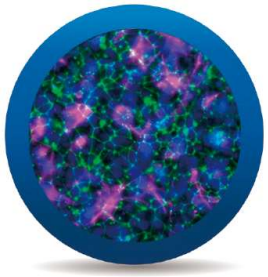
iCell® 知覚神経細胞は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

- 細胞を用いたアッセイ ： 免疫染色、カルシウム動態分析、神経突起伸長および退縮評価、マクロファージとの共培養
- 電気生理学的応用 ： パッチクランプ、微小電極 (MEA) 試験

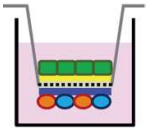
iCell® BBB キット iCell® Brood-Brain Barrier

製品情報は
コチラ→

iCell® BBB キットは、ヒト生体の血液脳関門 (Blood-Brain Barrier) の機能を in vitro で再現できる、世界初の創薬支援用 iPS 細胞由来分化細胞キットです。iCell® アストロサイト 2.0、iCell® 脳血管内皮細胞、iCell® ペリサイトによって構成されており、中枢神経系を標的とした新薬の研究開発に利用できます。



細胞のタイプ	iCell BBB キット
純度	脳血管内皮細胞：≧ 90% (CD31+) ペリサイト： ≧ 90% (PDGFR-β+) アストロサイト 2.0：≥ 90% (CD44+), ≥ 80% (CD49f+), ≤ 10% (DCX+)
由来ドナー	01279
輸送条件	ドライアイス輸送 (-80℃)



iCell® BBB キット はトランスウェル膜上側に iCell® 脳血管内皮細胞 (緑色) 、トランスウェル底側に iCell® ペリサイト (水色) と iCell® アストロサイト 2.0 (橙色) を播種していただくことで血液脳関門を再現いたします (黄色、青色の箇所は細胞外基質)。

iCell® BBB キットは、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

- 細胞を用いたアッセイ ： TEER 値測定、薬物透過性測定、薬物排出測定、受容体介在性トランスサイトーシス測定、免疫染色

iCell® BBB キット 構成品

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
559-53451	C1239	iCell® 脳血管内皮細胞 -01279	1 Vial	液体窒素 (気相)	≥3.0×10⁶ cells/vial	313,000
556-53461	C1241	iCell® ペリサイト -01279	1 Vial	液体窒素 (気相)	≥1.5×10⁶ cells/vial	162,000
554-54121	C1249	iCell® アストロサイト 2.0 -01279	1 Vial	液体窒素 (気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	243,000
専用培地・サプリメント						
554-53761	M1041	iCell® アストロサイト及びペリサイト用培地	30mL	−20℃		30,000
551-53771	M1042	iCell® 脳血管内皮細胞 維持用培地	100mL	−20℃		47,000
558-53781	M1043	iCell® 脳血管内皮細胞 解凍用サプリメント	200μL	−20℃		19,000

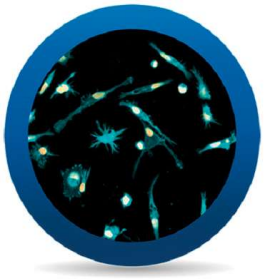
※購入方法について

- 細胞につきましては 3 種を一括提供となります。iCell® 脳血管内皮細胞および iCell® ペリサイトの個別提供は現在いたしておりません。
  また、細胞購入時は必ず培地・サプリメントも同時購入をお願い致します。
- 培地・サプリメントは単品購入可能です。
- 数量につきましても、6 製品すべて購入される場合は同量ずつご購入ください。

iCell® ミクログリア iCell® Microglia

製品情報は
コチラ→

iCell® ミクログリアは、アルツハイマー型認知症やパーキンソン病などの神経疾患の発症に関与することが知られているミクログリアに分化誘導した iPS 細胞由来分化細胞です。正常な中枢神経機能および疾患進行時のサイトカインシグナル伝達、薬剤スクリーニング等の研究に適しています。本製品は、カルフォルニア大学アーバイン校から独占的に許諾されたライセンスである Blurton-Jones 研究室の分化法に基づき作製されています。



細胞のタイプ	ミクログリア
純度	≥ 90% (P2RY+ / IBA1+ / CXCR1+ / TMEM119+)
由来ドナー	01279
輸送条件	ドライシッパー

iCell® ミクログリアは、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

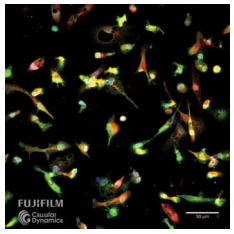
- 細胞を用いたアッセイ ： サイトカイン分泌測定、貪食作用測定、神経細胞とアストロサイトとの三者共培養

関連製品

ミクログリアマーカー Ｉba1 抗体 Anti Iba1, Rabbit (for Immunocytochemistry)

製品情報は
コチラ→

Ｉba1 は、神経系のミクログリア特異的に発現している約 17kDa のたんぱく質で、ミクログリアマーカーとして頻用されています。当社の Ｉba1 抗体を用いて iCell® ミクログリアが染色されることを確認しました。



データ提供:FUJIFILM Cellular Dynamics, Inc.

iCell® ミクログリア におけるミクログリア抗体 Ｉba1 (緑) および TREM2 (赤) による二重陽性細胞

■ 実験条件
細胞数：14,500 cells/well (384 well plate)
抗体濃度：1:500

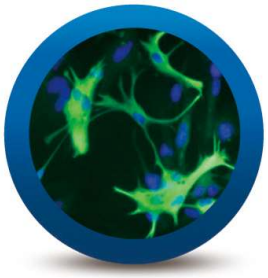
■ 抗体情報
抗原：合成ペプチド (Ｉba1のC末端配列)
サブクラス：ウサギ IgG
濃度：0.5 mg/mL
交差性：マウス、ラット、ヒト
適応：免疫組織染色 (凍結切片) 1:500-1,000
　　免疫細胞染色　1:500-1,000

コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
019-19741	抗 Ｉba1, ウサギ (免疫細胞化学用)	免疫化学用	50μg	48,400

iCell®アストロサイト iCell® Astrocytes

製品情報は
コチラ→

ヒトアストロサイトの機能的特徴を有する、iPS 細胞由来アストロサイトです。グルタミン酸の取り込み、炎症刺激応答、iCell® グルタミン酸作動性神経細胞との共培養による神経ネットワーク形成の促進など、ヒトアストロサイトの機能的特性を示します。アストロサイト標的創薬、毒性試験、炎症刺激応答などの研究にお使いいただけます。

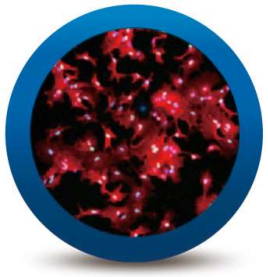


細胞のタイプ	アストロサイト
純度	> 90% (CD44+/ S100β+)
由来ドナー	01434
輸送条件	ドライアイス輸送 (-80℃)

iCell®アストロサイト 2.0 iCell® Astrocytes 2.0

製品情報は
コチラ→

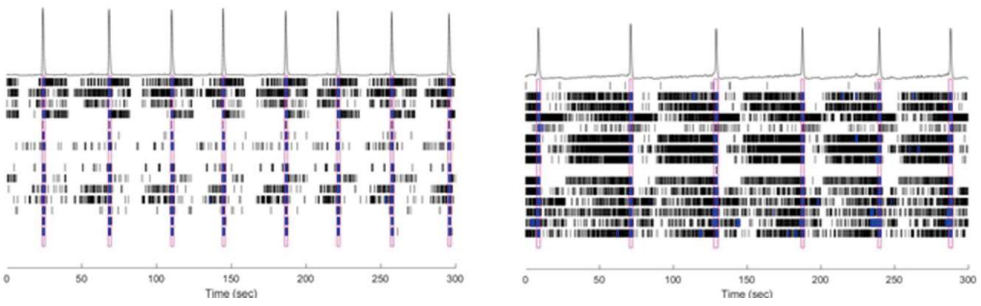
iCell® アストロサイト 2.0 は、無血清単培養が可能であり、従来の iCell® アストロサイトよりもさらにヒト外挿性が高い共培養系や BBB モデルを提供します。神経細胞との共培養や、神経およびミクログリアとの三者共培養系にて脳内微小環境の構築などにお使いいただけます。



細胞のタイプ	アストロサイト 2.0
純度	≥ 90% (CD44+), ≥ 80% (CD49f+), ≤ 10% (DCX+)
由来ドナー	01279
輸送条件	ドライアイス輸送 (-80℃)

iCell® アストロサイトおよびアストロサイト 2.0 は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

- 細胞を用いたアッセイ ： 免疫染色、神経細胞、ミクログリアとの共培養



Co-culture　　Mono-culture

iCell® アストロサイトと iCell® グルタミン酸作動性神経細胞を共培養することで、iCell® グルタミン酸作動性神経細胞の同期発火を促進することができます。

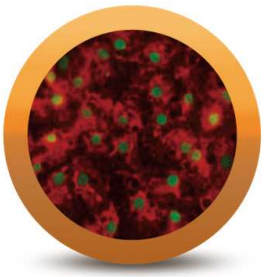
コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
■ iCell® GABA 作動性神経細胞						
iCell® GABA 作動性神経細胞 01279 株						
559-33311	C1008	iCell® GABA 作動性神経細胞-01279	1Vial	液体窒素(気相)	≥4.0×10⁶ cells/vial	356,000
iCell® GABA 作動性神経細胞 01434 株						
556-33321	C1012	iCell® GABA 作動性神経細胞-01434	1Vial	液体窒素(気相)	≥4.0×10⁶ cells/vial	339,000
専用培地・サプリメント						
550-33601	M1010	iCell® 神経用基礎培地	100mL	4℃		20,000
555-33651	M1032	iCell® 神経用サプリメント A	2mL	−20℃		33,000
■ iCell® グルタミン酸作動性神経細胞						
iCell® グルタミン酸作動性神経細胞 01279 株						
558-33381	C1033	iCell® グルタミン酸作動性神経細胞-01279	1Vial	液体窒素(気相)	≥6.0×10⁶ cells/vial	303,000
専用サプリメント						
551-33631	M1029	iCell® 神経用サプリメント B	2mL	−20℃		33,000
558-33641	M1031	iCell® 神経系サプリメント	1mL	−20℃		37,000
■ iCell® ドーパミン神経細胞						
iCell® ドーパミン神経細胞 01279 株						
551-33371	C1028	iCell® ドーパミン神経細胞-01279	1Vial	液体窒素(気相)	≥5.0×10⁶ cells/vial	288,000
専用培地・サプリメント						
550-33601	M1010	iCell® 神経用基礎培地	100mL	4℃		20,000
551-33631	M1029	iCell® 神経用サプリメント B	2mL	−20℃		33,000
558-33641	M1031	iCell® 神経系サプリメント	1mL	−20℃		37,000
■ iCell® 運動神経細胞						
iCell® 運動神経細胞 01279 株						
557-33471	C1048	iCell® 運動神経細胞-01279	1Vial	液体窒素(気相)	≥3.0×10⁶ cells/vial	305,000
専用培地・サプリメント						
550-33601	M1010	iCell® 神経用基礎培地	100mL	4℃		20,000
555-33651	M1032	iCell® 神経用サプリメント A	2mL	−20℃		33,000
558-33641	M1031	iCell® 神経系サプリメント	1mL	−20℃		37,000

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
■ iCell® NGN2 誘導興奮性神経細胞						
iCell® NGN2 誘導興奮性神経細胞 01279 株						
553-54951	C1251	iCell® NGN2 誘導興奮性神経細胞-01279	1Vial	液体窒素(気相)	≥6.0×10⁶ cells/vial	247,000
専用サプリメント						
551-33631	M1029	iCell® 神経用サプリメント B	2mL	−20℃		33,000
558-33641	M1031	iCell® 神経系サプリメント	1mL	−20℃		37,000
551-54991	M1049	iCell® 播種用解凍サプリメント B	100μL	−20℃		23,000
■ iCell® 知覚神経細胞						
iCell® 知覚神経細胞 01279 株						
556-56881	C1259	iCell® 知覚神経細胞-01279	1Vial	液体窒素(気相)	≥6.0×10⁶ cells/vial	485,000
iCell® 知覚神経細胞 21527 株						
556-56901	C1261	iCell® 知覚神経細胞-21527	1Vial	液体窒素(気相)	≥6.0×10⁶ cells/vial	485,000
専用培地・サプリメント						
550-56921	M1052	iCell® 知覚神経細胞用培地	100mL	−20℃		40,000
557-56931	M1053	iCell® 知覚神経細胞用サプリメント	1mL	−20℃		60,000
■ iCell® ミクログリア						
iCell® ミクログリア 01279 株						
559-33671	C1110	iCell® ミクログリア-01279	1Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	349,000
専用培地・サプリメント						
556-56641	M1054	iCell® ミクログリア用基礎培地	50mL	−20℃		8,800
550-36881	M1036	iCell® ミクログリア用サプリメント A	0.5mL	−20℃		20,000
557-36891	M1037	iCell® ミクログリア用サプリメント B	0.5mL	−20℃		17,000
553-56651	M1055	iCell® 神経用サプリメントC	1mL	−20℃		71,000
■ iCell® アストロサイト						
iCell® アストロサイト 01434 株						
555-33391	C1037	iCell® アストロサイト-01434	1Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	283,000
■ iCell® アストロサイト 2.0						
iCell® アストロサイト 2.0 01279 株						
554-54121	C1249	iCell® アストロサイト 2.0-01279	1Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	243,000
専用培地						
555-54911	M1048	iCell® アストロサイト 2.0用培地	50mL	−20℃		58,000

iCell®肝細胞 iCell® Hepatocytes

製品情報は
コチラ→

FCDI 社の初期化ヒト iPS 細胞株から分化誘導した高純度のヒト肝細胞で、成熟した肝細胞形態、特徴的な遺伝子およびタンパク発現、ならびに高い代謝活性を示します。マトリゲルを足場剤とした培養は必要ありません。
低接着プレートにて 3 次元培養も可能であり、肝臓の前臨床薬剤研究、肝毒性・安全性研究に有用です。



細胞のタイプ	肝細胞
純度	＞ 80% (ALB+)
由来ドナー	01279、01434
輸送条件	ドライシッパー

iCell® 肝細胞は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

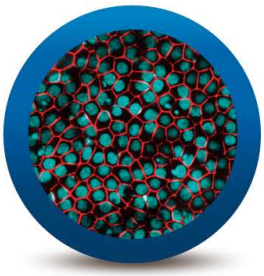
- 細胞を用いたアッセイ ： 肝毒性、ウイルス感染、グルコースレギュレーション、脂質代謝、リン脂質症、トランスポーター、シクロトーム、P450 誘導/抑制

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
iCell® 肝細胞 01279 株						
557-33351	C1023	iCell® 肝細胞-01279	1Vial	液体窒素(気相)	≥10×10⁶ cells/vial	395,000
iCell® 肝細胞 01434 株						
554-33361	C1026	iCell® 肝細胞-01434	1Vial	液体窒素(気相)	≥10×10⁶ cells/vial	395,000
専用サプリメント						
554-33621	M1024	iCell® 肝細胞用サプリメント	3mL	−80℃		11,000

iCell®網膜色素上皮細胞 iCell® Retinal Pigment Epithelial Cells

製品情報は
コチラ→

FCDI 社の初期化ヒト iPS 細胞株から分化誘導した高純度の網膜色素上皮細胞です。バリア機能として 200Ω 以上の TEER 値を示し、ウシ視細胞桿体外節の貪食作用が認められています。
加齢性黄斑変性（AMD）および糖尿病網膜症などの眼疾患アッセイや再生医療研究に活用できます。



細胞のタイプ	網膜色素上皮細胞
純度	≧ 90% (PMEL17+ / TYRP1+) 解凍時, ≧ 80% (BEST1+ / CRALBP+) 解凍後4週間目
由来ドナー	01279
輸送条件	ドライアイス輸送 (-80℃)

iCell® 網膜色素上皮細胞は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

- 細胞を用いたアッセイ ： 免疫染色、TEER 値測定、サイトカイン分泌測定、貪食作用測定

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
iCell® 網膜色素上皮細胞 01279 株						
553-33451	C1046	iCell® 網膜色素上皮細胞-01279	1Vial	液体窒素(気相)	≥5.0×10⁶ cells/vial	204,000

iCell® マクロファージ 2.0 iCell® Macrophages 2.0

製品情報は
コチラ→

FCDI 社の初期化ヒト iPS 細胞株から分化誘導した高純度のマクロファージで、炎症性もしくは抗炎症性刺激に応答して、サイトカイン放出や貪食作用を行います。解凍後すぐ使用することができ、各種 iCell® 細胞との共培養も可能です。

細胞のタイプ	マクロファージ 2.0
純度	CD1a+, CD11c+, CD33+, CD68+, CD169+, HLA-DR+
由来ドナー	01279
輸送条件	ドライアイス輸送（-80℃）

iCell® マクロファージ 2.0 は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

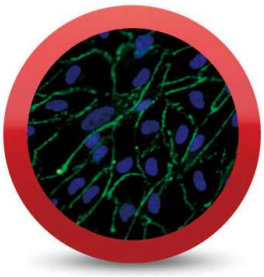
- 細胞を用いたアッセイ ： 免疫染色、サイトカイン分泌測定、貪食作用測定、肝細胞、心筋細胞および知覚神経細胞との共培養

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
iCell® マクロファージ 2.0 01279 株						
557-54111	C1193	iCell® マクロファージ 2.0-01279	1Vial	液体窒素（気相）	≥1.0×10⁶ cells/vial	394,000

iCell® 内皮細胞 iCell® Endothelial Cells

製品情報は
コチラ→

FCDI 社の初期化ヒト iPS 細胞株から分化誘導したヒト iPS 細胞由来の内皮細胞です。血管を標的とした創薬や研究に用いることができます。



細胞のタイプ	内皮細胞
純度	>90%（CD31+ / CD105+）
由来ドナー	01434、11713
純度	ドライアイス輸送（-80℃）

iCell® 内皮細胞は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

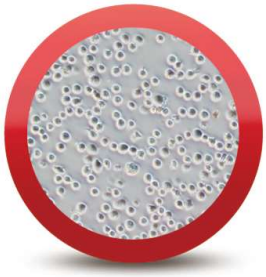
- 細胞を用いたアッセイ ： 細胞接着、細胞の浸潤と遊走、細胞の透過性、細胞増殖、インピーダンス / 経内皮電気抵抗、管腔形成

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
iCell® 内皮細胞 01434 株						
550-33341	C1021	iCell® 内皮細胞-01434	1Vial	液体窒素（気相）	≥1.0×10⁶ cells/vial	310,000
iCell® 内皮細胞 11713 株						
556-33561	C1114	iCell® 内皮細胞-11713	1Vial	液体窒素（気相）	≥1.0×10⁶ cells/vial	208,000
専用サプリメント						
557-33611	M1019	iCell® 内皮細胞用サプリメント	50mL	−20℃		32,000

iCell® 血液前駆細胞 iCell® Hematopoietic Progenitor Cells

製品情報は
コチラ→

FCDI 社の初期化ヒト iPS 細胞株から分化誘導した高純度のヒト血液前駆細胞で、細胞表面に CD34 を発現しており、各種血球系細胞へ分化させることができます。



細胞のタイプ	血液前駆細胞
純度	> 90% (CD34+ / CD43+) > 97% (CD34+/ CD45+)
由来ドナー	01279
輸送条件	ドライアイス輸送 (-80℃)

iCell® 血液前駆細胞は、以下のさまざまなアッセイに活用できます。

- 細胞を用いたアッセイ ： 造血毒性、造血分化、造血再生、最終分化細胞機能解析

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
iCell® 血液前駆細胞 01279 株						
555-33531	C1092	iCell® 血液前駆細胞-01279	1Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	356,000

スモールバイアル ラインアップ

初めての方にもお試しいただきやすい、小包装の製品をラインアップしました。

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
551-33491	C1056	iCell® 心筋細胞-01434	1 Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	153,000
552-33541	C1105	iCell® 心筋細胞-11713	1 Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	178,000
554-39721	C1058	iCell® 心筋細胞 2.0-01434※	1 Vial	液体窒素(気相)	≥1.25×10⁶ cells/vial	92,000
551-33511	C1087	iCell® ドーパミン神経細胞-01279	1 Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	152,000
554-33501	C1060	iCell® グルタミン酸作動性神経細胞-01279	1 Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	152,000
554-33481	C1050	iCell® 運動神経細胞-01279	1 Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	152,000
550-54961	C1252	iCell® NGN2 誘導興奮性神経細胞-01279	1 Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	115,000
553-56891	C1260	iCell® 知覚神経細胞-01279	1 Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	210,000
553-56911	C1262	iCell® 知覚神経細胞-21527	1 Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	210,000
558-33521	C1090	iCell® 肝細胞-01279	1 Vial	液体窒素(気相)	≥3.0×10⁶ cells/vial	173,000
553-56391	C1236	iCell® 内皮細胞-01434	1 Vial	液体窒素(気相)	≥0.5×10⁶ cells/vial	196,000
556-56381	C1235	iCell® 内皮細胞-11713	1 Vial	液体窒素(気相)	≥0.5×10⁶ cells/vial	196,000
550-33461	C1047	iCell® 網膜色素上皮細胞-01279	1 Vial	液体窒素(気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	127,000

※こちらの製品は、発注単位：2 vialsにて承っております。

iCell® DDP（疾患モデル細胞）

iCell® Disease Diversity Products (iCell DDP) は、疾患ヒト iPS 細胞由来分化細胞群です。健常者由来 iPS 細胞に疾患や薬剤反応性に関与する変異を遺伝子編集により導入後分化した“engineered”疾患モデル細胞、疾患患者由来の iPS 細胞から分化した“innate”疾患細胞をラインアップしております。また、“innate”疾患細胞のコントロール細胞は、疾患患者由来の iPS 細胞における遺伝子変異を修復後に分化誘導した遺伝的背景が同一な“isogenic”細胞です。これらの細胞は疾患メカニズムの解明から、標的分子の同定、医薬品候補物質のスクリーニング、薬効評価、安全性試験といった創薬研究におけるさまざまなステージでご利用いただけます。

心臓不整脈、ブルガダ症候群 3 モデル

iCell®
心筋細胞

製品情報は
コチラ→

健常者由来 iPS 細胞において、Ca チャネル α サブユニット (CACNA1C) 遺伝子に変異 (G490R) を導入後、心筋細胞に分化した“engineered”疾患モデル細胞です。疾患メカニズムの解明から、標的分子の同定、医薬品候補物質のスクリーニング、薬効評価、安全性試験といった創薬研究におけるさまざまなステージでご利用いただけます。

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
iCell® 心筋細胞 (CACNA1C G490R) 01434 株						
557-34831	C1154	1M iCell® 心筋細胞 (CACNA1C G490R) 01434	1Vial	液体窒素（気相）	≥1.0×10⁶ cells/vial	168,000
550-34821	C1153	4M iCell® 心筋細胞 (CACNA1C G490R) 01434	1Vial	液体窒素（気相）	≥4.0×10⁶ cells/vial	531,000

拡張型心筋症モデル

iCell®
心筋細胞

製品情報は
コチラ→

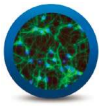
ラミン A / C タンパク質 (LMNA) 遺伝子の 35 残基のロイシンがプロリンのミスセンス変異 (L35P) を持った患者 iPS 細胞から心筋細胞に分化した“innate”疾患モデル細胞です。疾患メカニズムの解明から、標的分子の同定、医薬品候補物質のスクリーニング、薬効評価、安全性試験といった創薬研究におけるさまざまなステージでご利用いただけます。

ドナー情報

	01016 株
性別	男性
年齢層	18 歳以下
民族性	Caucasian
組織起源	PBMC（末梢血単核球）
疾患表現型	拡張型心筋症 (LMNA L35P)
リプログラミング方法	エピソーマルベクター

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
iCell® 心筋細胞 (LMNA L35P) 01016 株						
552-34881	C1164	1M iCell® 心筋細胞 (LMNA L35P) 01016	1Vial	液体窒素（気相）	≥1.0×10⁶ cells/vial	173,000
555-34871	C1163	4M iCell® 心筋細胞 (LMNA L35P) 01016	1Vial	液体窒素（気相）	≥4.0×10⁶ cells/vial	546,000
iCell® 心筋細胞 (LMNA corL35P) 01016 株						
552-34901	C1166	1M iCell® 心筋細胞 (LMNA corL35P) 01016	1Vial	液体窒素（気相）	≥1.0×10⁶ cells/vial	173,000
559-34891	C1165	4M iCell® 心筋細胞 (LMNA corL35P) 01016	1Vial	液体窒素（気相）	≥4.0×10⁶ cells/vial	546,000

アルツハイマー病、APOE 対立遺伝子型モデル



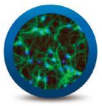
iCell® GABA
作動性神経細胞

製品情報は
コチラ→

iCell® GABA 作動性神経細胞のアルツハイマー病、APOE 対立遺伝子型モデルは、健常者由来 iPS 細胞に、アミロイド β 前駆体の産生を担う APP 遺伝子の Aβ 産生を低下させる変異 (APP A673T)、Aβ 産生を促進させる変異 (APP A673V)、あるいはアルツハイマー病のリスク遺伝子として知られるアポリポタンパク E (APOE) 遺伝子の APOE4 変異を遺伝子編集により導入後、GABA 作動性神経細胞に分化した “engineered” 疾患モデル細胞です。疾患メカニズムの解明から、標的分子の同定、医薬品候補物質のスクリーニング、薬効評価、安全性試験といった創薬研究におけるさまざまなステージでご利用いただけます。

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
559-34911	C1175	4M iCell® GABA 作動性神経細胞 (APOE 4/4) 01434	1Vial	液体窒素 (気相)	≥4.0×10⁶ cells/vial	509,000
-	C1176	4M iCell® GABA 作動性神経細胞 (APOE 2/2) 01434	1Vial	液体窒素 (気相)	≥4.0×10⁶ cells/vial	509,000
-	C1167	4M iCell® GABA 作動性神経細胞 (APP A673T) 01279	1Vial	液体窒素 (気相)	≥4.0×10⁶ cells/vial	509,000
-	C1168	4M iCell® GABA 作動性神経細胞 (APP A673V) 01279	1Vial	液体窒素 (気相)	≥4.0×10⁶ cells/vial	509,000

てんかんモデル



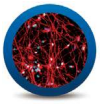
iCell® GABA
作動性神経細胞

製品情報は
コチラ→

健常者由来 iPS 細胞の、Na 活性化 K チャネル (KCNT1) 遺伝子に変異 (P924L) を導入後、GABA 作動性神経細胞に分化した “engineered” 疾患モデル細胞です。疾患メカニズムの解明から、標的分子の同定、医薬品候補物質のスクリーニング、薬効評価、安全性試験といった創薬研究におけるさまざまなステージでご利用いただけます。

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
iCell® GABA 作動性神経細胞 (KCNT1 P924L) 01434 株						
553-40281	C1173	iCell® GABA 作動性神経細胞 (KCNT1 P924L)-01434	1Vial	液体窒素 (気相)	≥4.0×10⁶ cells/vial	509,000
iCell® GABA 作動性神経細胞 (SCN1A KO) 01279 株						
550-56421	C1170	iCell® GABA 作動性神経細胞 (SCN1A KO)-01279	1Vial	液体窒素 (気相)	≥4.0×10⁶ cells/vial	509,000

パーキンソン病モデル



iCell® ドーパミン神経細胞

製品情報はコチラ→

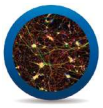
iCell® ドーパミン神経細胞 (SNCA A53T) -01279 は、健常者由来 iPS 細胞において、アルファシヌクレイン (α-syn) 遺伝子に変異 (A53T) を導入し、ドーパミン神経細胞に分化した “engineered” パーキンソン病モデル細胞です。iCell® ドーパミン神経細胞 (GBA N370S) -11344 および (LRRK2 G2019S) -11299 は、これらの変異を持ったパーキンソン病患者由来 iPS 細胞から、ドーパミン神経細胞に分化した “innate” パーキンソン病モデル細胞です。疾患メカニズムの解明から、標的分子の同定、医薬品候補物質のスクリーニング、薬効評価、安全性試験といった創薬研究におけるさまざまなステージでご利用いただけます。

ドナー情報

	11344 株	11299 株
性別	男性	男性
年齢層	—	—
民族性	Caucasian	Caucasian
組織起源	PBMC (末梢血単核球)	PBMC (末梢血単核球)
疾患表現型	パーキンソン病 (ヘテロ接合型、GBA N370S/N)	パーキンソン病 (ヘテロ接合型、LRRK2 G2019S/G)
リプログラミング方法	エピソーマルベクター	エピソーマルベクター

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
iCell® ドーパミン神経細胞 (SNCA A53T) 01279 株						
553-34791	C1112	1M iCell® ドーパミン神経細胞 (SNCA A53T) -01279	1Vial	液体窒素 (気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	148,000
556-34801	C1113	5M iCell® ドーパミン神経細胞 (SNCA A53T) -01279	1Vial	液体窒素 (気相)	≥5.0×10⁶ cells/vial	545,000
iCell® ドーパミン神経細胞 (GBA N370S) 11344 株						
559-41981	C1147	1M iCell® ドーパミン神経細胞 (GBA N370S) 11344	1Vial	液体窒素 (気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	226,000
556-41991	C1148	5M iCell® ドーパミン神経細胞 (GBA N370S) 11344	1Vial	液体窒素 (気相)	≥5.0×10⁶ cells/vial	653,000
iCell® ドーパミン神経細胞 PD GBA N370S/N 11344 株						
558-57061	C1258	iCell® ドーパミン神経細胞 PD GBA N370S/N, 11344	1Vial	液体窒素 (気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	352,000
iCell® ドーパミン神経細胞 (LRRK2 G2019S) 11299 株						
553-42001	C1149	1M iCell® ドーパミン神経細胞 (LRRK2 G2019S)11299	1Vial	液体窒素 (気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	226,000
550-42011	C1150	5M iCell® ドーパミン神経細胞 (LRRK2 G2019S)11299	1Vial	液体窒素 (気相)	≥5.0×10⁶ cells/vial	653,000
iCell® ドーパミン神経細胞 (LRRK2 G2019S/G) 11299 株						
551-54871	C1256	1M iCell® ドーパミン神経細胞 (LRRK2 G2019S/G)11299	1Vial	液体窒素 (気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	226,000
554-54861	C1255	5M iCell® ドーパミン神経細胞 (LRRK2 G2019S/G)11299	1Vial	液体窒素 (気相)	≥5.0×10⁶ cells/vial	697,000

筋委縮性側索硬化症 (ALS) モデル



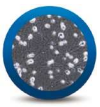
iCell®
運動神経細胞

製品情報は
コチラ→

健常者由来 iPS 細胞において ALS の研究対象のひとつの TAR DNA 結合タンパク質 43 (TDP 43) 遺伝子あるいは SOD1 遺伝子に変異 (TDP43 : Q331K もしくは M337V) を導入後、運動神経細胞に分化した “engineered” 疾患モデル細胞です。
疾患メカニズムの解明から、標的分子の同定、医薬品候補物質のスクリーニング、薬効評価、安全性試験といった創薬研究におけるさまざまなステージでご利用いただけます。

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
551-34851	C1161	iCell® 運動神経細胞 (TDP43 Q331K)-01279	1Vial	液体窒素 (気相)	≥3.0×10^6 cells/vial	550,000
558-34861	C1162	iCell® 運動神経細胞 (TDP43 M337V)-01279	1Vial	液体窒素 (気相)	≥3.0×10^6 cells/vial	563,000

前頭側頭型認知症モデル



iCell® NGN2
誘導興奮性神経細胞

製品情報は
コチラ→

iCell® NGN2 誘導興奮性神経細胞の前頭側頭型認知症モデルは、TDP-43 や α-シヌクレイン等の異常タンパク質蓄積に関与する GRN 遺伝子の R493X 変異を Neurogenin2 遺伝子導入ヒト iPS 細胞に遺伝子編集によって導入後、興奮性神経細胞に分化した “engineered” 疾患モデル細胞です。疾患メカニズムの解明から、標的分子の同定、医薬品候補物質のスクリーニング、薬効評価、安全性試験といった創薬研究におけるさまざまなステージでご利用いただけます。

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
iCell® NGN2 誘導興奮性神経細胞 (GRN R493X HZ KO) 01279 株						
554-54981	C1254	1M iCell® NGN2 誘導興奮性神経細胞 (GRN R493X HZ KO)-01279	1Vial	液体窒素 (気相)	≥1.0×10^6 cells/vial	165,000
557-54971	C1253	6M iCell® NGN2 誘導興奮性神経細胞 (GRN R493X HZ KO)-01279	1Vial	液体窒素 (気相)	≥6.0×10^6 cells/vial	372,000

アルツハイマー病モデル

iCell® ミクログリア

製品情報は
コチラ→

iCell® ミクログリアのアルツハイマー病モデルは、アルツハイマー病リスク因子として知られる TREM2 遺伝子においてホモ変異あるいはヘテロ変異を遺伝子編集で導入後、ミクログリアに分化した “engineered” 疾患モデル細胞 (iCell® ミクログリア TREM2 (HO)、iCell® ミクログリア TREM2 (HT)) および、APOE4 遺伝子型を持つアルツハイマー病患者由来 iPS 細胞から分化した “innate” 疾患モデル細胞 (iCell® ミクログリア, AD, APOE 4/4, 11995) および TREM2 遺伝子の R47H 変異を持つ APOE3/3 健常者 iPS 細胞からミクログリアに分化した “Apparently Healthy Normal” モデル細胞 (iCell® ミクログリア, AHN, TREM2 R47H, 11969) があります。疾患メカニズムの解明から、標的分子の同定、医薬品候補物質のスクリーニング、薬効評価、安全性試験などに大変有用です。

ドナー情報

	11969 株	11995 株
性別	女性	女性
年齢層	60-69 歳	80-89 歳
民族性	Caucasian	Caucasian
組織起源	PBMC (末梢血単核球)	PBMC (末梢血単核球)
疾患表現型 (遺伝子型)	(APOE 3/3)	(APOE 4/4)
リプログラミング方法	エピソーマルベクター	エピソーマルベクター

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	保管温度	細胞数	希望納入価格(円)
iCell® ミクログリア TREM2(HT) 01279 株						
556-36981	C1134	iCell® ミクログリア TREM2(HT)-01279	1Vial	液体窒素 (気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	399,000
iCell® ミクログリア TREM2(HO) 01279 株						
553-36991	C1136	iCell® ミクログリア TREM2(HO)-01279	1Vial	液体窒素 (気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	399,000
iCell® ミクログリア, AD, APOE E4/E4 11995 株						
551-41201	C1227	iCell® ミクログリア, AD, APOE 4/4, 11995	1Vial	液体窒素 (気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	399,000
iCell® ミクログリア, AHN, TREM2 R47H 11969 株						
558-41211	C1231	iCell® ミクログリア, AHN, TREM2 R47H, 11969	1Vial	液体窒素 (気相)	≥1.0×10⁶ cells/vial	393,000

よくあるご質問（FAQ）

Q iCell® 製品がウイルス陰性である証明書はありますか。

A 当社のウェブサイトより、各 iCell® 製品について FCDI 発行の「Biosafety Documentation」が入手可能です。
HBV, HCV, HIV-1, 2 などのウイルスが陰性であることが記載されています。

Q ドナーのインフォームドコンセントについて、情報を提供いただくことはできますか。

A FCDI が発行している「Source Material」に、ドナー様からインフォームドコンセント取得のもと、体細胞を採取した記載がございます。Source Material をご用命の際は、当社へお問い合わせください。

Q 購入の際に署名が必要な製品はありますか。

A iCell® ドーパミン神経細胞を購入いただく際に、「顧客同意書」に署名が必要です。
内容につきましては、当社へお問い合わせください。

Q バイオセーフティレベルについて教えてください。

A iCell® は BSL1 で取扱可能ですが、実際の取り扱いレベルについてはご所属のバイオセーフティー委員会の決定に従うよう、お客様にご判断いただいております。ご参考まで国内のお客様は、BSL2 でお使いいただく方が多いようです。

Q iCell® の購入・使用で必要なライセンスはありますか。

A iCell® は人体に投与しない研究にお使いいただけます。研究用途であれば、アカデミアおよび企業の方ともに、ライセンス取得の必要なく使用いただけます。iCell® の商用利用をお考えの際には当社へお問い合わせください。

Q カルタヘナ法に該当しますか。

A 非該当です。
また、細胞自体はカルタヘナ法の定義により、生物とはみなされません。

iCell® を初めてご使用する方へ

- 細胞はすべて微生物とマイコプラズマ感染陰性のテストを行っています。
- 富士フイルム和光純薬 および FUJIFILM Cellular Dynamics 社のウェブサイトにて、製品安全データシート (SDS)、User's Guide、Data Sheet、Biosafety Documentation を公開しています。
- 試験成績書 (CoA) は、FUJIFILM Cellular Dynamics 社のウェブサイトから入手可能です。
  https://www.fujifilmcdi.com/coa-lookup/
- 各製品には受領書が添付されています。ご署名後、FAX 返送 もしくは 代理店/当社営業担当者へお渡しください。

● 本文に収載しております試薬は、試験・研究の目的にのみ使用されるもので、「医療品」、「食品」、「生活用品」などとして使用できません。
● 希望納入価格には消費税等が含まれておりません。

富士フイルム和光純薬株式会社

本　　社　〒540-8605　大阪市中央区道修町三丁目１番２号
東京本店　〒103-0023　東京都中央区日本橋本町二丁目４番１号

● 北海道営業所 ● 東北営業所 ● 筑波営業所 ● 横浜営業所
● 東海営業所 ● 中国営業所 ● 九州営業所

試薬URL：https://labchem-wako.fujifilm.com

■ **FUJIFILM Irvine Scientific**
1830 E. Warner, Avenue, Santa Ana, CA 92705-5505, U.S.A.
TEL:+1-949-261-7800　FAX:+1-949-261-6522

■ **FUJIFILM Wako Chemicals Europe GmbH**
Fuggerstr 12, 41468 Neuss , Germany
TEL:+49-2131-311-0　FAX:+49-2131-311-100

■ **富士胶片和光(广州)贸易有限公司**
广州市越秀区先烈中路69号东山广场30楼3002-3003室
TEL:+86-20-8732-6381（广州）
TEL:+86-21-6288-4751（上海）
TEL:+86-10-6413-6388（北京）

■ **富士膠片和光(香港)有限公司**
Room 1111, 11/F, International Trade Centre,
11-19 Sha Tsui Road, Tsuen Wan, N.T., Hong Kong
TEL:+852-2799-9019　FAX:+852-2799-9808